

# マクドナルドカップ・東京新聞カップ

## 第38回関東学童軟式野球千葉県大会

### 実施要項（案）

1. 主催 千葉県野球協会
2. 主管 千葉県少年野球連盟
3. 後援 東京新聞・東京中日スポーツ、ナガセケンコー、共同写真企画
4. 協賛 日本マクドナルド株式会社
5. 会期 平成27年7月5日（日）・12日（日）・19日（日）
6. 会場 青葉の森スポーツプラザ野球場 千葉市中央区青葉町654  
中田スポーツセンター野球場 千葉市若葉区中田町1200番地1  
宮野木スポーツセンター野球場 千葉市稲毛区宮野木町2150-4  
みつわ台第2公園スポーツ施設 千葉市若葉区みつわ台3-3-1
7. 参加チーム 千葉（2）、習志野、八千代、市川、船橋、葛南、東葛、市原、かずさ、安房、九十九、北総、印旛、柏、東総の各ブロック代表計16チームとする。
8. 出場資格 ①小学校で編成されたクラブチームとする。  
②日本リトルリーグ野球協会及び日本少年野球連盟など硬式ボールを使用している団体に登録（参加）している者の出場は認めない。  
③20歳以上の責任者をチーム代表者として届出しなければならない。  
④チームは20歳以上の引率責任者を必ずつけなければならない。（監督が兼務する事が出来る。）球場への往復、大会期間中の事故について主催者側は一切責任をもたないので出発から帰宅まで責任を持てる者を選ぶこと。  
⑤1チームのメンバーは、代表者（引率責任者）1名、監督1名、コーチ2名以内、マネージャー1名、スコアラー1名、選手10名以上20名以内とする。  
⑥背番号は、監督30番、コーチ29, 28番、選手については、主将10番、選手0～27番までとし、必ずユニフォームを着用すること。  
⑦代表者（引率責任者）、マネージャー、スコアラーは試合中、ダッグアウトに入れるが、服装についてはスポーツ行事にふさわしいものを着用すること。  
⑧出場選手全員スポーツ保険に加入していること。  
⑨出場チームは、各地域の予選会に優勝し、かつ、その地域理事の推薦を受けていること。
9. 試合規則 2015年度公認野球規則、2015年度競技者必携少年野球に関する事項及び千葉県野球協会特別規則を適用する。競技場の事情により特殊なルールを別に定める事が出来る。
10. 大会規律 不正出場、その他規律違反に対しては、全日本軟式野球連盟規程細則により処理する。応援団は試合に干渉できない、もし審判員の判定に従わず騒ぎ立てたりなどして試合続行を妨げた場合にはチームが責任を負うものとする。その場合そのチームが試合をフォーフィット（没収）され、その後の出場を停止されることもある。

11. 審判員 審判員は、千葉県少年野球連盟審判部が担当する。  
規則適用をめぐる紛争が生じた場合、その試合担当の審判員の責任で処理をする。但し審判員が裁定に苦しむときは控え審判員及び大会規則委員が協議して裁定する。この裁定は最終的なものである。
12. 大会使用球 全日本軟式野球連盟公認「健康ボールC号」とする。
13. 試合方法 ①全試合7回戦として、トーナメント方式により、優勝チームを決定する。  
②優勝チームは、平成27年8月1日・2日東京都にて開催される関東大会に千葉県代表として出場しなければならない。  
③ダックアウトは組合せ若番が1塁側とし、攻守はトスで決める。
14. 組合せ抽選 平成27年6月13日（土）午後1時より千葉県総合スポーツセンター宿泊研修所で行う。
15. 開会式 平成27年7月5日（日）午前8時より青葉の森スポーツプラザ野球場にて行う。
16. 表彰 優勝チーム、準優勝チーム及び第3位。
17. 参加申込み ①出場チームは参加申込書について所属地域理事を經由して6月12日（金）までに以下あてE-mailにて申込みこと。  
千葉県少年野球連盟総務部長 平田宗久 [munehisasanta@yahoo.co.jp](mailto:munehisasanta@yahoo.co.jp)  
(千葉県野球協会へは、平田部長より一括して申込み)  
★参加申込書は千葉県野球協会ホームページ（申請書）、または千葉県少年野球連盟ホームページよりダウンロードし作成してください。  
②参加申込み以降は選手の追加、変更及び背番号の変更、訂正は認められない。  
③守備位置の欄は監督、主将、投手、捕手、内野手、外野手の順に、かつ背番号の若番号順に記入のこと。尚補欠の名称は記入しないこと。  
④連絡者は、代表者に限定せず、実際に連絡可能な者2名を記入のこと。  
⑤大会参加料10,000円は、抽選会当日に大会本部へ納入のこと。
18. 問い合わせ 大会前 千葉県野球協会\_競技運営委員長 笠井 090-2164-3058  
大会期間中 千葉県少年野球連盟\_総務部長 平田 090-8462-8814
19. その他 ①大会運営上の規則等確認・周知  
○少年・学童部の投球制限について【協会特別規則】  
昨年と同様、適用せず投球制限は設けない。1試合15アウトまでとする。  
○オーダー交換時間の厳守  
【競技運営に関する取り決め事項】  
その日の第一試合に出場のチームは、試合開始予定時刻の30分前までに、千葉県少年野球のオーダー表5部を監督と主将が大会本部に提出する。  
【協会特別規則】  
監督と主将は第一試合を除き前試合4回終了後、直ちにオーダー表5部を提出してください。  
○ベンチ入りに介護員2名以内を可能とする【協会特別規則】  
○次の試合のバッテリーは、競技場内ブルペンの使用を認める【協会特別規則】  
・前の試合の5回終了後  
・先発バッテリーのみ、捕手は防具を着用  
・試合中チームの使用を優先

②野球規則等の遵守徹底について【協会での周知事項】

大会運営において、全日本軟式野球連盟規則、公認野球規則および千葉県野球協会特別規則の決定事項が守られていないことから、あらためて遵守徹底を周知するもの。

○競技及び開会式には監督・コーチ・参加届に記載された選手全員参加しなければならない。【全日本軟式野球連盟規程細則】第3条\_4

○スパイクは全員、同色のものでなければならない

【全日本軟式野球連盟規程細則】第12条\_5\_(8)

○フリーバッティング禁止の確認

【競技運営に関する連盟取り決め事項】(全日本軟式野球連盟)

練習は外野に限り行うことができる(フリーバッティングは厳禁)

○ウォームアップ投球数の確認

【競技運営に関する連盟取り決め事項】(全日本軟式野球連盟)

投手(救援投手を含む)の準備投球は初回に限り8球以内(1分を限度)が許される。次回からは4球以内とする。なお、季節または状況により考慮する。

③チームは球場に到着したときは、直ちに本部に申し出てください。

④危険防止のため試合中、捕手はファウルカップを着用のこと。

⑤両チームは試合終了後、球場整備を行うこと、また最終試合チームは更衣室、ダッグアウト等を清掃すること。

⑥ゴミは各自が持ち帰ること。